



みなと環境にやさしい事業者会議

minato eco-conscious consortium



2024

2024年度活動報告書

ごあいさつ



港区長
清家 愛

みなと環境にやさしい事業者会議におかれましては、「みなとクリーンアップ大作戦」や「打ち水大作戦」など、事業者・区民・区の協働の場となる様々な活動に積極的に取り組んでいただいております。皆様のこれまでの活動に厚く御礼申し上げます。

私は、区長就任にあたり、「やさしさが響きあい、世界とつながる都市・港区」を理想のまちとして掲げ、実現のための5つの重点施策を示しました。その1つとして、アート・環境・経済「持続可能な先進都市」を掲げています。港区は、首都・東京の中心に位置しながら、豊かな樹木や水辺もある、大変魅力的な都市です。この魅力を高め、次世代へ引き継いでいくためには、再生エネルギーの導入の推進など、環境負荷を抑える取組を加速させる必要があります。

区は、令和32(2050)年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロとする「2050年ゼロカーボンシティ」の達成に向け、「MINATO 再エネアクション」や「地球温暖化対策助成制度」等、事業者の脱炭素化を支援する効果的な施策を継続して実施するとともに、新たな施策を検討し、皆さんと一体となって取り組んでまいります。

会員事業者の皆様におかれましては、地球環境への負荷を軽減させ、持続可能な未来を築くために、より一層のご協力をお願いします。

今後も、会員事業者の皆様の環境問題解決に向けた取組を通じ、みなと環境にやさしい事業者会議の活動が益々発展されることを祈念いたします。



みなと環境にやさしい事業者会議
会長
港区副区長
野澤 靖弘

平成18年5月に設立されたみなと環境にやさしい事業者会議（mecc）は、これまで会員の皆様とともに、持続可能なより良い未来に向けて、「学ぶ」「活動する」「発信する」の3つのテーマで様々な取組を行ってまいりました。会員の皆様には、事業者会議の運営に多大なるご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨夏の酷暑は9月に入っても続き、東京では82年ぶりに最も遅い猛暑日を更新する程でした。原因となった海水温の上昇は、全国各地でのゲリラ豪雨や豪雪を引き起こしており、地球環境の急速な変化を感じ取った方も多かったのではないのでしょうか。

さて、昨年度実施した「スポーツ GOMI 拾い大会 in みなと」には一般参加を含め28チーム約140名の方々にご参加いただいた他、「企業と環境展」では、3日間で約190名の方にご来場いただきました。「meccEXPO」は、エコプラザに加え新たに港区役所本庁舎でも開催したところ、多くの来庁者が見学されており、会員の皆様の取組について、広く知っていただく機会となりました。これらのイベントによる環境意識の高まりは、新たなビジネスチャンスや技術の進歩を促進する契機となり、環境への配慮が企業価値を向上させることにもつながると確信しています。

今後も、みなと環境にやさしい事業者会議は、大切な地球環境を守り、次世代に引き継いでいくため、引き続き、様々な取組を展開していきたいと考えております。皆様のより一層のご協力をお願いいたします。

設立趣旨

21 世紀に入り、異常気象の多発、北極や南極の海氷の溶解、砂漠化の進行など地球温暖化の影響はますます深刻さを増しています。豊かな自然を守り、かけがえのない地球を次世代に引き継いでいくのは、わたしたちみんなの責務です。利便さや快適さを求める大量生産、大量消費、大量破棄という社会スタイルを、市民、企業、行政をはじめとしたあらゆる個人、組織が、それぞれの立場で真剣に考え、環境にやさしいライフスタイルへと転換していく必要があります。

港区は、東京の中でも企業や各種団体の本部機能が集中しています。この特徴を生かして事業者と区民と区が連携し新しい協働の場を確立できれば、これまでにない環境保全活動の取り組みとして「みなとモデル」を全国に発信することができるでしょう。ひとつの地域での取り組みが、世界を変えていくほどのうねりになる。「みなと」という地域に集うわたしたちのネットワー

クは、そんな大いなる可能性を秘めていることでしょう。

そうした新しい連携を可能にする土台として「みなと環境にやさしい事業者会議」は平成 18 年 5 月に設立され、今年で 20 年目を迎えます。「みなと」にかかわるすべてのパートナーシップの要として、生きた情報と知恵の受発信が行われる前線基地として、そして個々の事業者にとっては地域と地域環境への貢献を同時に推進できるひとつの拠り所として。業種も立場も異なるさまざまな事業者たちが同じ目線で出会える場に、環境に対する互いの意識を高めあえる場に、そしてアイデアが次々とカタチになっていく活気のある場になりたいと思います。

この趣旨にご賛同いただけるひとりでも多くの事業者の方に仲間に加わっていただければ幸いです。わたしたちが手をたずさえることで生まれる力が、地球環境問題を根本的な解決にむかわせる希望となることを期待して。



2024年度は新規会員事業者として4団体が参画しました。

株式会社西原衛生工業所

株式会社
日本旅行ビジネスクリエイト

株式会社 BG

株式会社ビビッドガーデン

みなと環境にやさしい事業者会議は、

事業者・区民・区の協働の場、3



学ぶ

- みなと SDGs ●農業体験ツアー
- mecc ツアー など

**世界の動向を学び、
一緒に考える場を提供しています。**

近年 CSR や環境問題だけでなく、SDGs の取組みも拡大してきています。国内外の最新動向を学べるセミナーや見学ツアーを企画し、企業間だけでなく区民との情報交換や交流の場にもなっています。



活動する

- みなとクリーンアップ大作戦 ●打ち水大作戦
- スポ GOMI 大会 など

**小さな取組みも、
連携すれば大きな活動に。**

一社では取り組みにくいことも、会員事業者の力が集まれば大きな活動へと変わります。事前準備や当日の運営も事務局がバックアップ。担当者の負担なく気軽に参加いただける場を提供しています。



発信する

- みなと区民まつり ●企業と環境展
- mecc EXPO など

**発信することで意識を高め、
協働の場をイノベーションする。**

企業の持つコンテンツや日頃の取組みを、会員事業者だけでなく区民にも発信する場を提供しています。展示や事例発表を通して会員事業者が協働で問題解決に挑むきっかけの場にもなっています。

つのテーマで取り組んでいます。

2024 年度イベント

5月14日	総会	学ぶ	発信
5月18日	エコライフフェア・MINATO2024	活動	発信
6月6日	mecc ツアー	活動	
6月15日	みなとクリーンアップ大作戦	活動	
6月21日	100万人のキャンドルナイト	学ぶ	活動
7月15日	mecc ファーム 農業体験ツアー	学ぶ	
7月23日	ポートシティ竹芝 打ち水大作戦 2024	活動	
7月26日	2024 年度 第 1 回みなと SDGs	学ぶ	
7月31日	ハマサイト 打ち水大作戦 2024	活動	
8月1日	日比谷通り 打ち水大作戦 2024	活動	
8月20日	品川インターシティ 打ち水大作戦 2024	活動	
8月23日	青山 打ち水大作戦 2024	活動	
10月12日~13日	みなと区民まつり	活動	発信
10月18日~20日	企業と環境展 2024	学ぶ	発信
10月24日	mecc ファーム 野菜販売会	活動	
12月7日	スポGOMI大会 in みなと	活動	
12月17日	2024 年度 第 2 回みなと SDGs	学ぶ	
2月1日~26日	mecc EXPO @港区立エコプラザ	発信	
2月13日	2024 年度 第 3 回みなと SDGs	学ぶ	
3月6日~14日	mecc EXPO @港区役所本庁舎	発信	

5月

19年目のmeccがスタート

2024年度 総会



慶應義塾大学芝共立キャンパスにて、総会を開催いたしました。5年ぶりにリアルのみの開催となり、多くの事業者様にご来場いただきました。開会の挨拶はmecc会長である野澤港区副区長に頂戴しました。すべての審議事項は会員事業者から賛成をいただき、可決されました。

2024年度に新たに入会となりました、株式会社BG、株式会社ビッドガーデン、株式会社日本旅行ビジネスクリエイトからご挨拶をいただきました。

特別講演として、鳥取大学の元鈴子准教授より「国際認証・ローカル認証が生み出すサステナビリティビジネス」をテーマにご講演いただきました。

最後は武井港区長にご来場、ご挨拶をいただき、全員で写真撮影を行いました。総会終了後は事業者同士、名刺交換をしながら交流の場となりました。



- 日時：2024年5月14日（火）15:00~17:00
- 場所：慶應義塾大学 芝共立キャンパス 1号館 B1F 中講堂
- 講演者：鳥取大学 准教授 元鈴子氏
- 参加事業者：45名

リサイクルを身近に

エコライフ・フェア MINATO 2024



「エコライフ・フェア MINATO 2024」meccブースにて、エコバザーを行いました。日差しの強い中、ブース前を打ち水しながらの開催となりました。

例年オイシックス・ラ・大地株式会社より提供いただくお野菜は大人気で、1時間ほどで完売となりました。また日比谷総合設備株式会社より提供いただいた備蓄食料は多くの人が手に取ってくださりました。防災意識が高い人も多く、家にあるよと声をかけていただくことも多かったです。

今回は港区で活動している他団体様と名刺交換させていただく機会も多く、meccの認知度向上に繋がっていると実感しました。

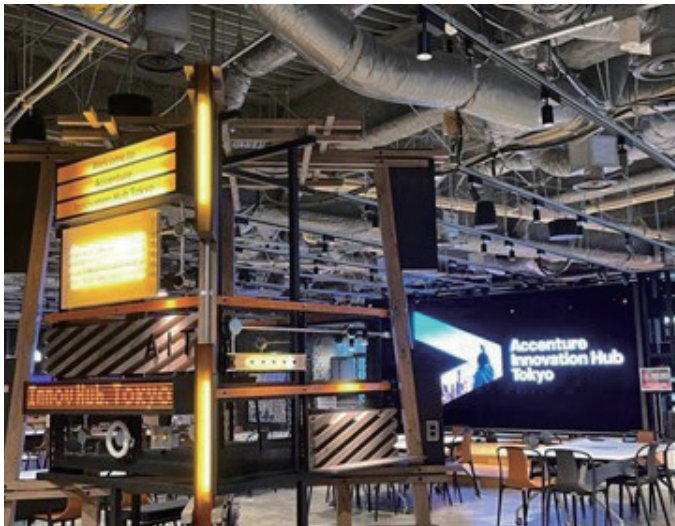
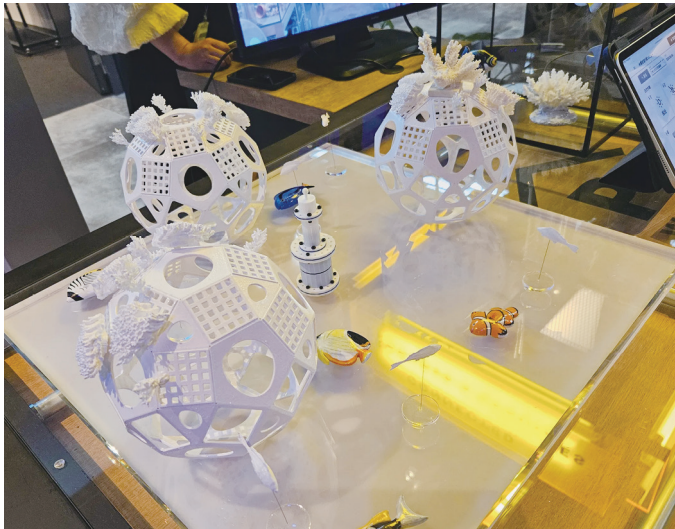


- 日時：2024年5月18日（土）10:00~15:00
- 場所：港区立有栖川宮記念公園 エコライフ・フェアMINATO 2024 meccブース
- バザー品提供事業者：あすか製菓株式会社、オイシックス・ラ・大地株式会社、株式会社トップス、日比谷総合設備株式会社、株式会社メトロアドエージェンシー
- 売上金額：33,220円

6月

最新のサステナビリティツアー

mecc ツアー



会員事業者であるアクセントチュア株式会社にお伺いし、サステナビリティセミナーを行いました。

最初は会議室にて、サステナビリティのトレンドや、同社が会津で取り組んでいるスマートシティについてお話いただき、企業が社会課題の解決に取り組む際には、本業と関連付けた形で取り組んでいくことが重要と学びました。

また、大学や研究機関と連携している事例についてもご紹介いただき、ESG の分野にも AI が活用されていることを知りました。その後、2 チームに分かれてデモツアーを行い、環境に関連する3つのデモを体験しました。デモツアーの後は、同社が社会貢献活動の一環で取り組んでいる「障がい者自立支援 里海珊瑚プロジェクト」について話を伺いました。珊瑚の保全という環境問題に取り組みながら、障がい者が自立するための機会も創出しており、賛同いただいた企業も支援を行い、活動の輪を広げているようです。

参加者からは「イノベーションは私たちの会社でも大きなテーマとなっており、具体的な活動のヒントをいただきました。」や「さまざまな取組みについてご紹介いただく中で、コアの部分が共通していると思いました。組織内でそれが根付いているように感じ、何か意思を統一する工夫があるのかと感じました。」などの感想をいただきました。

参加事業者の声 株式会社日本旅行ビジネスクリエイト 吉田氏

クライアント企業とともに実践するサステナビリティの最新事例・知見について学びました。特にサンクスラボ社が行っている「里海珊瑚プロジェクト」に深く感銘を受け、当社グループにおいて参画することにいたしました。

- 日時：2024年6月6日（木）16:00~18:00
- 場所：アクセントチュア・イノベーション・ハブ東京
- 主催：アクセントチュア株式会社、みなと環境にやさしい事業者会議
- 参加事業者：株式会社 BANDAI SPIRITS、都築電気株式会社、リコージャパン株式会社、東急不動産株式会社、株式会社 NJS、株式会社メトロアドエージェンシー、森ビル株式会社、森永乳業株式会社、サイオス株式会社、株式会社ダイフク、カワセ印刷株式会社、シナネンホールディングス株式会社、株式会社日本旅行ビジネスクリエイト、インフォコム株式会社（14事業者、22名）

6月

街の美化から街づくりを考える

みなとクリーンアップ大作戦 2024



みなとクリーンアップ大作戦 2024 を開催しました。晴天で夏の暑さを思い出させてくれるのですが、今年も眩しい太陽を浴びながら清掃活動を行いました。

全 14 社・57 人が参加。このうち初参加は、株式会社日本旅行ビジネスクリエイト、サムライキャピタル株式会社の 2 社でした。少人数でご参加いただく事業者も多かったですが、多くの事業者にご参加いただいたことで約 60 名があつまり、エコプラザは満員となっていました。さまざまな企業の連携ができ、mecc 活動の模範となる内容になりました。

清掃の前にゴミの分別についての説明や、参加事業者の紹介を行いました。事業者のお名前を読み上げるのみではありませんが、拍手が起きるなど、和気あいあいとした雰囲気となりました。そして約 10 名ずつの 6 チームに分かれ、チームごとにルートを探索しながらエコプラザを中心に 45 分程度活動を行いました。チームによっては複数の事業者での混合チームもありましたがコミュニケーションを取りながらたくさんのごみを拾ってきてくださいました。

拾ったゴミは、可燃 11 袋、不燃 10 袋（1 袋 20L）となりました。港区ゴミ拾い SNS「ピリカ」にも投稿し、多くのリアクションをもらいました。

土曜日に開催しているため、ご家族でお子さんと一緒に参加される方もいらっしゃり、環境活動への啓蒙も行いながら親睦を深めていました。

参加事業者の声 株式会社ダイフク 河田氏

今回の活動を通して、地域住民の方々に「ゴミを拾っている姿を見せること」そのものにも意味があるのではと感じました。地域全体で景観を維持する姿勢をアピールすることでポイ捨ての抑制にもつながると思います。

- 日時：2024 年 6 月 15 日（土）9:30~10:30
- 場所：港区浜松町付近の道路
- 主催：みなと環境にやさしい事業者会議
- 参加事業者：株式会社 NJS、株式会社大林組、サムライキャピタル株式会社、シナネンホールディングス株式会社、株式会社ダイフク、一般社団法人竹芝タウンデザイン、株式会社トップス、トヨタモビリティ東京株式会社、株式会社日本旅行ビジネスクリエイト、株式会社ハウテレビジョン、日比谷総合設備株式会社、港区、株式会社メトロアドエージェンシー、株式会社レゾナック（14 事業者 57 名）

6月

紙パックもリサイクルしよう

100万人のキャンドルナイト@増上寺 2024



100万人のキャンドルナイトが2024年度も増上寺で開催され、会場内にブース出展を行いました。ブースでは森永乳業株式会社とのコラボ企画として、牛乳パック回収キャンペーンを実施しました。1Lの紙パック5枚（洗って開いて乾かしたもの）と引き換えに、オリジナル箱ティッシュをプレゼントという内容です。日中は強い雨が降っており、会場に人も少なく無事にキャンドルを灯せるのかドキドキしていましたが、雨の中たくさんの紙パックを抱えて持ってきてくださる区民の方もいらっしゃいました。事前にSNSやホームページにて告知を行い、20組の方にご協力いただき、224枚の紙パックが集まり、ブースは大変盛り上がりおりました。夕方から徐々に雨も弱まり、消灯イベントまでには雨が上がりキャンドルナイトを楽しむことができました。meccのブースに立ち寄っていただいた方には活動報告書をお渡ししたり、meccのInstagramアカウントのご紹介をしたり、広報活動を行いました。



参加事業者の声 森永乳業株式会社 石原氏

大雨の中にもかかわらず、mecc様と共同で行った紙パック回収に多くの方に参加いただきました。夜には雨もあがり、すてきなキャンドルナイトに！これからも紙パックリサイクルを通じてサステナブルな社会を目指します。

- 日時：2024年6月21日（金）13:00~21:00
- 場所：大本山 増上寺（東京都港区芝公園4-7-35）
- 主催：大地を守る会（オイシックス・ラ・大地株式会社）
- 後援：J-WAVE
- 参加事業者：森永乳業株式会社

牛乳パック回収月間

会員事業者向けに、エコプラザで牛乳パックの回収を行いました。社内で集め mecc 事務局までお送りいただき、92枚の紙パックを回収することができました。

- 日時：2024年7月16日（火）10:00~18:00 ※平日のみ
- 場所：mecc 事務局（東京都港区浜松町1-13-1 エコプラザ3F）
- 主催：森永乳業株式会社
- 参加事業者：一般財団法人世界聖典普及協会



7月

フードロス解決に向けて循環農業を学ぶ

mecc ファーム 農業体験ツアー



毎年人気の mecc 農業体験ツアーを今年も開催いたしました。千葉県山武市にある有機栽培歴 30 年以上の農家である齊藤完一さんの畑を訪問し収穫体験等を行いました。

エコプラザから大型バスで千葉県山武市の畑まで移動し、到着後は早速畑へ向かいました。じゃがいもと人参を収穫する予定でしたが、直前の雨の影響で土がどろどろになってしまい、急遽白いトウモロコシと空心菜の収穫に変更となりました。

白いトウモロコシの収穫では、完一さんがトウモロコシを収穫したものを試食させていただきました。糖度が高く、みずみずしいトウモロコシに子どもから大人まで感動していました。背の高いトウモロコシの間を縫ってトウモロコシを探しそれぞれ収穫しました。空心菜の畑に移動し、収穫方法をレクチャーいただきました。空心菜ってこんな風に育つのかと驚きつつ、ポキポキと音を立てながら楽しく収穫しました。

昼食は流しそうめんと無農薬野菜で作られたとってもカラフルなお料理。子どもも大人もお腹いっぱい野菜を食べ、大満足でした。

昼食後、堆肥場の見学も行いました。地元農家から出た落花生の殻などの野菜クズ、企業や食品工場から出た食品残渣を堆肥化し、有機質資源として畑へ戻し循環させるという取り組みが行われています。発酵している堆肥はとても暖かく、想像以上の温度の高さに驚いていました。

例年に比べると気温も高すぎず、子どもたちは裸足で畑を走り回っていました。外での活動時間もたくさん確保でき自然に触れ、無農薬野菜のパワーを感じた一日となりました。

mecc ファーム 野菜販売会

mecc ファームで育てた野菜を、港区立生涯学習センター ばるーん付近の桜田公園で販売をしました。



- 日時：2024 年 10 月 24 日（木）16:00~18:00
- 場所：港区立生涯学習センターばるーん 桜田公園
- 協力：株式会社 BG
- 売上金額：6,850 円



参加事業者の声

mecc 事務局

野菜が畑で育つ姿を見たり、自分で収穫したり、土を足の裏で感じたりする経験が刺激になっているのだなと感じます。

お子さんもお野菜をたくさんおかわりして食べていて、よい食育になっています。

- 日時：2024 年 7 月 15 日（月・祝）9:45~16:00
- 場所：たがやす倶楽部 千葉県山武市横田 689
- 協力：株式会社 BG
- 参加事業者：株式会社トップス、株式会社日本旅行ビジネスクリエイト、株式会社ハウテレビジョン、港区、森ビル株式会社（総参加者数：6 組 18 名）

7月

みんなで学び、みなとに還元

2024 年度 みなと SDGs



2019 年度から始まった、みなと SDGs。区民、事業者、地域をつなぐイベントとして、年々参加者が増えています。

第 1 回は、SDGs を身近に感じていただくために株式会社カワセ印刷が作成した「Target Finder (ターゲット・ファインダー)」を使用して開催しました。Target Finder は、SDGs17 目標の 169 ターゲットを掲載したツールで、アイコンと分かりやすいスローガンで、各項目の理解を深めることができます。SDGs 普及のため、港区に 50 セット寄付いただいたものを使いました。Target Finder は、ターゲットの詳細も書かれていて、実際に自分ごととして捉えることができ、理解しやすく時間が足りないほど盛り上がっていました。各チームの発表では、さまざまな視点から考えているものが多く新しい発見となりました。

第 2 回は、気候変動。アゼルバイジャン共和国・バクーで開催された国連気候変動枠組条約第 29 回締約国会議 (COP29) とコロンビア・カリで開催された生物多様性条約第 16 回締約国会議 (COP16) について、実際に参加したお二方より現地の様子や議題、議決事項について報告いただきました。会議当日のお写真もご紹介いただき、各国の担当者が集う会議というイメージがありましたが市民や企業、NGO などが活動を訴求していたり、化石賞の表彰があったりとお祭りのような賑やかさも伝わってきました。

第1回 みなと SDGs

「ターゲット・ファインダー®を使って楽しく学ぶ SDGs」

- 日時：2024 年 7 月 26 日 (金) 16:00~17:30
- 場所：港区立エコプラザ 1F
- 講演者：カワセ印刷株式会社 取締役会長 川瀬 健二氏
- 参加事業者：あすか製薬株式会社、都築電気株式会社、株式会社メトロアドエージェンシー、株式会社日本旅行ビジネスクリエイト、NPO 世界環境改善連合、松原公認会計士事務所、理想科学工業株式会社 (7 事業者 合計 9 名)

第2回 みなと SDGs

～締約国会議から学ぶ、企業ができること～

- 日時：2024 年 12 月 17 日 (火) 15:30~17:00
- 場所：港区立エコプラザ 1F
- 主催：みなと環境にやさしい事業者会議、港区立エコプラザ
- 講演者：特定非営利活動法人 気候ネットワーク ギャッチ・エバン氏、PwC コンサルティング合同会社 服部 徹氏
- 参加事業者：西松建設株式会社、株式会社トップス、株式会社西原衛生工業所、オイシックス・ラ・大地株式会社、リコージャパン株式会社、株式会社日本旅行ビジネスクリエイト、株式会社パソナ (7 事業者 19 名)

8月

みんなで手軽に、ヒートアイランド対策

打ち水大作戦 2024



今年は打ち水大作戦を5会場で開催いたしました。昨年中止となってしまった品川、今年新たに実施した青山の2会場では初めての開催となりました。品川では品川インターシティと品川グランドcommonsの共同開催となり、両方のテナントの事業者へお声がけいただきました。会員事業者以外の参加も多く、meccの活動周知にも繋がりました。

青山では本社前ということでパソナグループの方が多く参加していただき最大参加者数での開催となりました。約120名での一斉の打ち水は、あまりの迫力に歓声が上がっていました。全ての会場にて打ち水終了後に参加者全員に東京都提供の「打ち水手ぬぐい」を配布しました。また、全ての会場で芝浦水再生センターより提供された再生水を利用しました。

参加事業者の声 株式会社パソナグループ 松永氏

東京で最高気温32.3度を記録した真夏日に打ち水を総勢120名で実施しました。水撒きで涼を楽しみ効果を実感した参加者からは自宅での実践を試みる声も上がりました。mecc会員企業のみならずと連携し、港区内で出来る環境活動をこれからも推進していきたいです。

ポートシティ竹芝 打ち水大作戦 2024

- 日時：2024年7月23日（火）10:30~10:40
- 会場：東京ポートシティ竹芝 オフィス棟
- 主催：東京ポートシティ竹芝「竹芝UBC」、みなと環境にやさしい事業者会議
- 参加事業者：東急不動産株式会社、株式会社日本旅行ビジネスクリエイト
- 一般参加者：ソフトバンク株式会社、東京都産業貿易センター、一般

ハマサイト 打ち水大作戦 2024

- 日時：2024年7月31日（水）14:00~14:10
- 会場：ハマサイト広場
- 主催：株式会社プロネクス、みなと環境にやさしい事業者会議
- 参加事業者：キンコーズ・ジャパン株式会社、株式会社ダイフク、トヨタモビリティ東京株式会社、株式会社プロネクス

日比谷通り 打ち水大作戦 2024

- 日時：2024年8月1日（木）14:00~14:10
- 会場：日比谷通り 都営三田線三田駅 A9番出口付近
- 主催：株式会社長谷工コーポレーション、みなと環境にやさしい事業者会議
- 参加事業者：トヨタモビリティ東京株式会社、株式会社長谷工コーポレーション、西原衛生工業所

品川インターシティ 打ち水大作戦 2024

- 日時：2024年8月20日（火）13:30~13:40
- 会場：品川セントラルガーデン
- 主催：株式会社大林組、品川インターシティマネジメント、みなと環境にやさしい事業者会議
- 参加事業者：株式会社大林組、キンコーズ・ジャパン株式会社、西原衛生工業所、明治学院大学
- 一般参加者：品川インターシティマネジメント、日本生命

青山 打ち水大作戦 2024

- 日時：2024年8月23日（金）15:00~15:10
- 会場：青山 パソナグループ本社前
- 主催：株式会社パソナグループ、みなと環境にやさしい事業者会議
- 参加事業者：トヨタモビリティ東京株式会社、株式会社パソナグループ、明治学院大学

10月

区民と共にSDGsを考えるエコバザー

みなと区民まつり 2024



みなと区民まつりに出展し、会員事業者提供のバザー品の販売と mecc 活動の訴求を行いました。みなと区民まつりは、港区増上寺一帯を使って開催されるお祭りで、企業やNPO、さまざまな団体が出展しています。2日間とも天気がよく、多くの方にご来場いただきました。

オイシックス・ラ・大地株式会社より有機野菜を提供いただき、土曜日の午前中は主に野菜販売となりました。毎年野菜を買いに来てくださる区民の方もおり、開始前から今日はどんな野菜があるのの様子を見に来る方もいました。

書類の電子化が進む昨今、ファイルのバザー品提供が多くなっていますが、ファイルを楽しみに買いに来てくださる方も多くみられました。今回は小さなお子様向けのぬいぐるみやおもちゃのバザー品をサムライ・キャピタル株式会社より提供いただき、親子で立ち寄られる方も多く見受けられました。嬉しそうにおもちゃを抱えている姿を見ると、捨てられずに次の場所に渡せてよかったと感じます。

今回は食器類も多く販売しましたが、海外からの旅行者も湯呑や急須などの日本ならではの食器を楽しそうに見ていました。バザー品は提供してくださった方にとっては不要なものです、他の誰かにとっては欲しいものや必要なものであり、世の中にはもっとごみにならず済んだはずのものがたくさんあふれているのだからと感じました。捨てる前に一度立ち止まって考えたり、ものを長く大事に使っていきたいですね。

mecc 活動レポートの配布も行い、mecc の活動についても来場者と話す機会が増え、Instagram のフォロワー獲得にも繋がりました。

参加事業者の声 サムライ・キャピタル株式会社 朴氏

今回は弊社社員の子どもが成長し、使用しなくなったおもちゃを中心に提供をさせていただきました。自宅にあると場所を取って不要だった物が、バザーで小さなお子さんの目につき、喜んでもらって頂いたと伺い、大変嬉しく感じております。

●日時：2024年10月12日（土）11:00~17:00
2024年10月13日（日）10:00~16:00

●場所：増上寺エリア 企業・官公庁出展 mecc ブース

●バザー品提供事業者：あすか製薬株式会社、オイシックス・ラ大地株式会社、サムライ・キャピタル株式会社

●売上金額：34,280 円

10月

企業の取組みを発信する機会

企業と環境展 2024



昨年同様、六本木ヒルズ ヒルズカフェにて「企業と環境展 2024」を開催しました。毎年、特別講演や事業者紹介を行い、会員事業者にとって情報収集の場となっています。今年は15事業者が参加し、約40名の方にご来場いただきました。

当日は、みなと環境にやさしい事業者会議 会長である野澤港区副区長よりご挨拶がありました。続いて、「SDGsの現在地とこれから」をテーマに、慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科教授 蟹江憲史氏による講演が行われました。何から取り組めばよいか悩んでいる事業者も少なくない中で、SDGsの基本的な考え方や「見える化」の重要性などについて、分かりやすくお話しいただきました。

講演後には、新規会員事業者である株式会社ビビッドガーデンと株式会社西原衛生工業所の2社より、会社紹介を含む環境への取り組みについて発表がありました。

イベント終了後は名刺交換の時間も設けられ、新規事業者の皆さんが他の参加者と積極的に交流されていました。

meccでは、事業者同士のつながりを深めることも活動の重要な目的と考えており、多様な事業者が集まることで、ネットワーキングの場としてもご活用いただいています。

また、翌土曜日と日曜日には、会員事業者による小学生向けの親子ワークショップも開催され、3日間で約190名の方にご参加いただきました。



プログラム

- 開会の挨拶
みなと環境にやさしい事業者会議会長 野澤港区副区長
- 特別公演
「SDGsの現在地とこれから」
慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授 蟹江 憲史氏
- 会員事業者事例紹介
株式会社ビビッドガーデン・株式会社西原衛生工業所

- 日時：2024年10月18日（金）～2024年10月20日（日）
- 場所：六本木ヒルズ ヒルサイド2階 ヒルズカフェ / スペース
- 主催：みなと環境にやさしい事業者会議
- 特別協賛：森ビル株式会社

しいたけチャレンジ

mecc 公式 Instagram で参加者を募り、自宅でしいたけ栽培に挑戦していただきました。親子で食育や生物多様性を学ぶ機会に。

- 日時：2024年10月28日（月）から順次発送
- 当選：80名

10月

親子で楽しく学ぶ SDGs

企業と環境展 親子ワークショップ

親子ワークショップは企業と環境展での人気プログラムの1つです。港区立の学校へチラシを配布したり、区報に掲載したり、Instagramでも告知を行いました。今回も多くの応募をいただき、5つのワークショップは大変好評でした。



しいたけ栽培キットで学ぶ SDGs

●提供：永島農園

提供事業者の声
株式会社 BG 富松氏

親子で積極的にご参加頂き、子どもたちの鋭い質問に農家さんも驚き、私共も有意義な時間を過ごせました！参加特典の椎茸菌床はご自宅でたくさん収穫して頂けたと思います。椎茸栽培を通じ、環境にも興味を持って頂ければ幸いです。



都会で見られる身近な鳥の世界や、六本木ヒルズの屋上庭園をのぞいてみよう

●提供：森ビル株式会社

提供事業者の声
森ビル株式会社 田中氏

六本木ヒルズ屋上庭園で生き物を探したり、日本鳥類保護連盟と協力の元、野鳥に関するワークショップを実施したりしました。大人もお子様も、都心の緑や、そこに暮らす生き物の面白さ、大切さを学べたのではないのでしょうか。



“カプセルはんこ” エコ工作ワークショップ

●提供：株式会社 BANDAI SPIRITS

提供事業者の声
株式会社 BANDAI SPIRITS 伴氏

皆様にエコなカプセルハンコづくりにご参加いただけて嬉しかったです。お子様にとって身近な玩具を、ちゃんと地球のことも考えながら作っていますよ！と直接お伝えできて良かったです。ありがとうございました。



オリジナルスケッチブック作成

●提供：キンコーズ・ジャパン株式会社

提供事業者の声
キンコーズ・ジャパン株式会社 佐藤氏

我々の生活に欠かせない「紙」ですが、その作り方を知る機会はどう多くないかと思います。「紙」たちの生い立ちを知ってから自分で選んで作るノートは、より深い思い入れのある仕上がりになったのではないのでしょうか。



レジ袋で「組み紐」をつくろう

●提供：サイオス株式会社

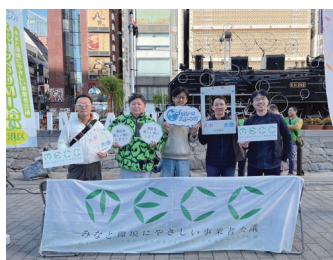
提供事業者の声
サイオス株式会社 林氏

家庭にある、プラスチック製のレジ袋をアップサイクルさせ、手軽にカラフルなストラップを作る親子ワークショップを行っています。簡単にプラ製品を「捨てない」活動として、親子で楽しく取り組んでいただけています。

12月

GOMI拾いはスポーツだ！

スポ GOMI 大会 in みなと



スポ GOMI 大会 in みなと 2024 を開催しました。昨年を超える約 140 名もの参加者とともに、1 時間の制限時間で多くのゴミを集めることが出来ました。分別回収されたゴミは、可燃 31.22kg、不燃 9.01kg、ビン缶 40kg、ペットボトル 10.41kg、タバコの吸い殻 4.84kg、合計 95.48kg（昨年は 91.2kg）でした。

結果は「トヨタモビリティ東京オレンジ（会員：トヨタモビリティ東京株式会社）」がダントツの記録で優勝（15.5kg）。準優勝は「もぐらさんチーム（一般：東京電力パワーグリッド株式会社）」チーム（7.69kg）、第 3 位「トヨタモビリティ東京イエロー（会員：トヨタモビリティ東京株式会社）」チーム（3.32kg）となりました。1 位には、日比谷総合設備株式会社よりトロフィーが授与され、2 位と 3 位には表彰状が贈られました。その他、5 位、10 位、20 位のチームには日比谷総合設備株式会社提供のクラッカーを、ブービー賞として 27 位の「チーム CDG（一般：株式会社 CDG）」に軍手を贈呈しました。小学生以下の子どもに参加者には「たくさん歩いたで賞」としてお菓子の詰め合わせとキンコーズ・ジャパン株式会社提供のノートを贈りました。終了後、参加賞として全チームに日比谷総合設備株式会社提供の乾パンを配布しました。「競技としてごみ拾いを行うというも以上にやる気がでますし、チーム内でコミュニケーションも取れて楽しかった」、「初めて参加したがこんなにもたくさんのごみが集まるとは驚いた。」などの感想をいただきました。

参加事業者の声 PHC 株式会社 家泉氏

「もしかして？」と上位を期待しましたが、1 位のチームは桁違いの重量でびっくりでした。体を動かしばかばかと気持ちよい活動でした。地域美化と分別意識向上に貢献できるこの活動に今後も参加させていただきたいと思います。

- 日時：2024 年 12 月 7 日（土）10:00~12:00
- 場所：JR 新橋駅周辺
- 主催：みなと環境にやさしい事業者会議
- 共催：港区
- 参加者：合計 28 チーム 137 名
- 参加事業者：PHC 株式会社（1 チーム）、キンコーズ・ジャパン株式会社（3 チーム）、シナネンホールディングス株式会社（2 チーム）、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント（2 チーム）、トヨタモビリティ東京株式会社（4 チーム）、株式会社レッグス（1 チーム）、株式会社日本旅行ビジネスクリエイト（1 チーム）、株式会社西原衛生工業所（1 チーム）（計 15 チーム 74 名）
- 一般参加：13 チーム 63 名（港区在勤・在学・在住中の方）

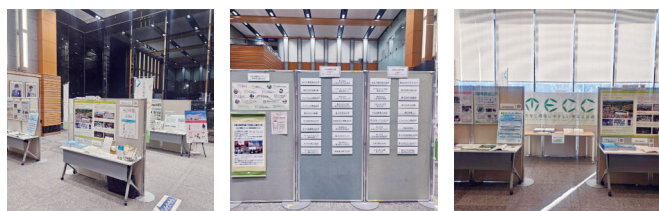
2月

会員事業者の活動を一堂に展示

mecc EXPO@ 港区立エコプラザ



mecc EXPO@ 港区役所本庁舎



今年も、会員事業者の取り組みを区民に発信するイベント「mecc EXPO」を開催しました。例年は2月に港区立エコプラザで実施していますが、今年は3月に港区役所本庁舎でも実施しました。

今回は15事業者がポスターや活動報告書などを使って展示を行い、すべての会員事業者の紹介として、事業者名と公式HPにアクセスできるQRコードも掲示。meccの取り組みを広く知ってもらう機会となりました。

エコプラザでは、周辺で働く方が昼休みに立ち寄り様子も見られ、区民に限らず近隣事業者への訴求にもつながっていると感じました。夕方には放課後に訪れた子どもたちも多く、かわいいうイラストのグッズが特に人気でした。

そして今回初めての開催となった港区役所では、区民の方や企業関係者など、より幅広い層の目に触れる機会となり、多くの人が足を止めて展示を見ていました。1週間という短い期間ではありましたが、エコプラザとは異なる層にもリーチでき、meccや会員事業者の活動をより効果的にPRできたと実感しています。

参加事業者の声 株式会社 NJS 田村氏

イベントでは「下水道のしくみとNJSの技術」と題して、下水道のしくみや老朽化、災害対策等の課題と、その解決に向けたNJSの技術等に関するパネルを展示しました。イベントを通して、多くの人に下水道やその維持管理の取組に興味を持っていただけたら幸いです。

mecc EXPO @ 港区立エコプラザ

- 日時：2025年2月1日（土）～2月26日（水）
- 場所：港区立エコプラザ 1階 展示スペース

mecc EXPO @ 港区役所

- 日時：2025年3月6日（木）～3月14日（金）
- 場所：港区役所本庁舎 1階ロビー

- 主催：みなと環境にやさしい事業者会議
- 展示協力：NEC キャピタルソリューション株式会社、株式会社 NJS、オイシックス・ラ・大地株式会社、鹿島建設株式会社、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント、東京ガス株式会社 東京中支店、株式会社トップス、西松建設株式会社、株式会社パソナグループ、三井倉庫ホールディングス株式会社、明治学院大学、株式会社メトロアドエージェンシー、森永乳業株式会社、森ビル株式会社、薬樹株式会社 合計15事業者

2月

EXPO 同時開催 地球について考える

第3回 みなと SDGs



第3回は文化人類学の視点から環境問題やIT社会論を論じてきた、竹村眞一教授に「企業のイノベーション」「個人の消費行動」＝「地球をデザインする」という観点から、社会的行動が「気候変動」「脱炭素」などの環境問題に関わりを持つことについて、デジタル地球儀「触れる地球」SPHEREを交えて、お話しいただきました。

参加事業者の声
株式会社西原衛生工業所 大高氏

「気候変動」や「生物多様性」などの問題に対してデジタル地球儀を使用しての講義が分かりやすく、地球全体の環境問題と、個人の環境への取り組みの必要性を考えさせられました。

- 日時：2025年2月13日（木）15:30~17:00
- 場所：港区立エコプラザ 1F
- 講演者：京都芸術大学教授 / NPO法人 ELP 代表 竹村 眞一氏
- 参加事業者：ソニーミュージックエンタテインメント株式会社、株式会社西原衛生工業所、株式会社 BANDAI SPIRITS、薬樹株式会社（4事業者10名、一般5名 合計15名）

使い捨てアイテムもリサイクル

使用済みカイロ回収キャンペーン



2023年度から始まった使用済みカイロの回収ですが2024年度も実施しました。「使用済みカイロで地球の水をきれいに」をコンセプトに掲げている一般社団法人 GoGreenJapan では使用済みカイロを再利用し水中のヘドロや悪臭を解消する Go Green Cube を作っています。今年度も使用済みのカイロを回収し、一般社団法人 GoGreenJapan に寄付を行いました。港区役所本庁舎で開催した meccEXPO でも回収 BOX を設置しました。

参加事業者の声
一般財団法人世界聖典普及協会 松園氏

今年で2回目の参加です。職員にもすっかり浸透し回収はとても好評です。使い捨て、と言うとエコではないような響きですが、水質改善に役立つとあれば使用する際の罪悪感も軽減され気持ちよく「使い捨て」できます！

- 時期：2024年12月~2025年2月
- 回収協力事業者：CLホールディングス株式会社、一般財団法人世界聖典普及協会、株式会社トップス、港区、株式会社メトロアジェンシー、薬樹株式会社、リコージャパン株式会社

**mecc は、地域、区民、企業が一体となり
発信・参加・学習することで
新しいアイデアがカタチになる
活気ある場を提供しています。
mecc 会員になって、一緒に活動しませんか？**

mecc に参加するには？

みなと環境にやさしい事業者会議は企業の環境活動、CSR 活動、省エネ活動などの問題点に地域、区民、企業が同じ立場にたち業種も立場も異なるさまざまな事業者たちが同じ目線で出会える場になりたいと思っています。

環境に対する、互いの意識を高めあえる場に、そして、アイデアが次々にカタチになっていく活気のある場を提供しています。

また、会員事業者の皆様における地球環境問題の解決に向けた積極的な取組みを支援しています。

「みなと環境にやさしい事業者会議」の目指すところ

- ☐ 地域をコアに地球規模でひろがる環境情報の受発信基地
- ☐ CO2 削減に向けた全国に先駆ける「みなとモデル」の創出
- ☐ CSR 活動に還元できるコンソーシアムとしての取組み
- ☐ 業種を超えたユニークな協働のネットワークの社会実験

- 入会資格 「みなと」にかかわりがあり、地域社会と地球環境への貢献に関心のある事業者。
事業規模の大小、法人の形態（株式会社、各種機関、NPO、個人事業者等）を問いません。
- 年会費 5 万円（1 口）◎会費等は、事業運営費等に充てられます。
- 主な取組み
 - ・総会の開催（年 1 回） ・「企業と環境展」の開催（年 1 回）
 - ・分科会の開催（事業の内容に応じて） ・各イベントの実施（打ち水、クリーンアップなど）
 - ・mecc セミナーの開催 ・mecc ツアー（視察・見学ツアー）の実施
 - ・みなと SDGs ・スポ GOMI 大会

● mecc カーボンオフセット

mecc では、会員事業者向けのサービスとして、カーボンオフセット用の二酸化炭素の排出権を 2008 年に 100 トン分購入しました。すでにさまざまな事業活動（報告書印刷、イベント運営等）のオフセットにご活用いただいています。2024 年度末までの償却分は 75 トンとなっており、2024 年度以降の償却分としては 25 トンが持ち越されています。

過去の主な使用実績

- ◎ イベント運営／エコライフ・フェア MINATO
- ◎ 印刷物製作／mecc 活動報告書（本誌）



mecc 会員事業者であれば、mecc 保有のカーボンオフセットをご使用いただけます。ぜひご相談・ご活用ください。

みなと環境にやさしい事業者会議 2024 年度 活動報告書

発行 みなと環境にやさしい事業者会議
〒105-0013 東京都港区浜松町 1-13-1 エコプラザ内(3F)
TEL 03-6806-9280 FAX 03-6806-9282
Mail info@mecc-minato.net

発行日 発行日 2025 年 5 月 13 日

製作 みなと環境にやさしい事業者会議 事務局



この印刷物は、環境に配慮したグリーンプリンティング認定工場で作りました。森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立つ「森の町内会・間伐に寄与する紙」、VOC 発生量を低減できる「植物油インキ」、イソプロピルアルコール（VOC の一種）等を含む有害廃液を出さない「水なし印刷」を使用しています。また、CTP（Computer to Plate）方式の採用により製版用現象液やフィルムを全廃しています。

2024 年度 mecc 会員一覧

アクセンチュア株式会社
あすか製薬株式会社
株式会社安藤・間
インフォコム株式会社
エイチラボ株式会社
NEC キャピタルソリューション株式会社
株式会社 NJS
オイシックス・ラ・大地株式会社
株式会社大林組
笠井設計株式会社
鹿島建設株式会社
カワセ印刷株式会社
キンコーズ・ジャパン株式会社
サイオス株式会社
サムライ・キャピタル株式会社
株式会社 CL ホールディングス
シナネンホールディングス株式会社
株式会社シュガーアンドスパイス
株式会社小学館集英社プロダクション
株式会社新正堂
世紀東急工業株式会社
一般財団法人 世界聖典普及協会
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント
株式会社ダイフク
一般社団法人竹芝タウンデザイン
都築電気株式会社
東急不動産株式会社
東京ガス株式会社 東京中支店
株式会社トップス
トヨタモビリティ東京株式会社
株式会社西原衛生工業所
西松建設株式会社
一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）
日本たばこ産業株式会社
日本道路株式会社
株式会社日本旅行 ビジネスクリエイト
株式会社ハウテレビジョン
株式会社長谷工コーポレーション
株式会社パソナグループ
株式会社 BANDAI SPIRITS
株式会社ビビッドガーデン
株式会社 BG
PHC 株式会社
日比谷総合設備株式会社
株式会社プロネクサス
株式会社文化工房
株式会社文化放送
株式会社文星閣
三井倉庫ホールディングス株式会社
港区
明治学院大学
株式会社メトロアドエージェンシー
森永乳業株式会社
森ビル株式会社
薬樹株式会社
リコージャパン株式会社
株式会社レゾナック

57 事業者（50 音順）